

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370600484
事業所名	グループホームへいわ

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	町内会参加 地域行事(敬老会、盆踊り参加) 地域の喫茶店ゆく、買い物、散歩中の声がけなど、実践がある。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	施設に必要と思われる取組を独自で実施し、内容を充実させ、見直しを行い、特記事項としていたが項目としたなど おこしものづくりなどで入居者、家族との交流の機会を設け、実際の状況を理解する中からの意見把握をしている。(委員を通じ、地域の盆踊りに参加の折、浴衣を家族との協力で着た、現場では椅子やテーブルを地域から用意があったなど)	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	社会福祉協議会などの協力でボランティアの派遣紹介がある。 いきいき支援センター職員、区職員との連絡、相談など(区内他施設運営に関する情報提供)、がある。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	「喜泉」「おたよりへいわ」の毎月発行による行事、運営や、日常の報告をし、情報共有している。 家族からの意見は、随時、行い結果報告がある(メール、手紙、電話などの活用) 施設行事への家族参加の呼びかけ、来訪時での、意見交換、情報共有がある。	○
重点項目 ⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が出席している。	○
	総合評価	○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	×	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。